平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名 トレーディア株式会社　　上場取引所　大
コード番号　9365　URL
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）鈴木 安雄
問合せ先責任者（役職名）取締役財務本部長　（氏名）山口 勝　TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	7,798	4.9	128	―	152	240.3	△9	―
23年3月期第2四半期	7,437	21.8	△8	―	44	―	28	―

（注）包括利益　24年3月期第2四半期　22百万円　（―%）　23年3月期第2四半期　△33百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0.63	―
23年3月期第2四半期	1.92	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,604	2,216	25.8
23年3月期	8,244	2,267	27.5

（参考）自己資本　24年3月期第2四半期　2,216百万円　23年3月期　2,267百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	5.00	5.00
24年3月期	―	―			
24年3月期（予想）			―	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,880	5.3	290	314.0	320	125.1	130	77.4	8.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P4「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	14,700,000 株	23年3月期	14,700,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	38,852 株	23年3月期	37,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	14,661,964 株	23年3月期2Q	14,665,712 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……３
２．サマリー情報(その他)に関する事項 ……４
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……４
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……４
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……４
３．四半期連結財務諸表 ……５
（１）四半期連結貸借対照表 ……５
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……７
四半期連結損益計算書 ……７
四半期連結包括利益計算書 ……８
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ……９
（４）継続企業の前提に関する注記 ……１０
（５）セグメント情報等 ……１０
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……１０

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を中心としたアジア地域では堅調な成長を維持しました。また、東日本大震災の影響による経済活動の悪化は持ち直しの動きが続いております。しかしながら、米国経済の減速や欧州の財政問題の深刻化、円高の進行、タイ洪水の影響などもあり、依然先行き不透明な状態が続いております。

当社グループはこのような状況下におきまして、海外拠点の整備と拡充を行うとともに、積極的な営業展開に努めてまいりました結果、総取扱量は前年同期間比2.2%増加し、売上高は77億98百万円余（対前年同期間３億60百万円余増）となりました。損益面につきましては、外注費比率が微増となりましたが、営業総利益は前年同期間比28.3%増加し６億89百万円余（対前年同期間１億52百万円余増）となりました。営業利益は、１億28百万円余（前年同期間は営業損失８百万円余）、経常利益は前年同期間比240.3%増加し１億52百万円余（対前年同期間１億７百万円余増）となりましたが、特別損失に投資有価証券評価損を１億71百万円余計上したことにより、９百万円余の四半期純損失（前年同期間は四半期純利益28百万円余）計上となっております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 輸出部門

輸出部門におきましては、金属製品が減少しましたが、機械機器製品が増加したことにより、輸出部門の売上高は前年同期間比9.9%増加し19億41百万円余、セグメント損失は９万円余（前年同期間はセグメント損失３百万円余）の計上となりました。

② 輸入部門

輸入部門におきましては、繊維製品が減少しましたが、機械製品及び雑貨が増加したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比7.9%増加し30億22百万円余、セグメント利益は83百万円余（前年同期間はセグメント損失38百万円余）の計上となりました。

③ 国際部門

国際輸出におきましては、北米向けの建設機械及び部品の取扱いが低調でしたが、安定した代理店貨物の取扱いと東南アジア向けプロジェクト貨物の取扱いにより、国際輸出部門の売上高は前年同期間比13.7%増加し７億53百万円余の計上となりました。国際輸入は、当社主力商品である繊維製品の取扱いが低迷したこと及び在庫調整等による家電関係の取扱い貨物が減少し、国際輸入部門の売上高は前年同期間比5.5%減少し19億79百万円余の計上となりました。その結果、国際部門全体の売上高は前年同期間比0.9%減少し27億33百万円余、セグメント利益は33百万円余（前年同期間はセグメント利益16百万円余）の計上となりました。

④ その他

船内荷役、港湾関連及び倉庫業等の売上合計は前年同期間比8.4%減少し１億50百万円余となり、セグメント利益は11百万円余（前年同期間はセグメント利益16百万円余）の計上となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ３億60百万円余増加し、86億４百万円余となりました。流動資産は４億81百万円余増の37億21百万円余、固定資産は１億20百万円余減の48億83百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、立替金及び売掛金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、投資有価証券評価損計上による投資有価証券の減少等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ２億54百万円余増加し、43億13百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、１億57百万円余増加し20億74百万円余となりました。流動負債増加の主な要因は、営業未払金の増加等によるものであります。固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、51百万円余減少し、22億16百万円余となりました。これは、利益剰余金の減少等によるものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により増加した資金は、73百万円余となりました。これは主に、営業債権の増加額１億63百万円余、その他の資産の増加額１億40百万円余ありますが、営業債務の増加額２億33百万円余、投資有価証券評価損１億71百万円余によるものであります。投資活動により減少した資金は72百万円余となりました。これは主に、その他の支出47百万円余、有形固定資産の取得による支出31百万円余によるものであります。財務活動により増加した資金は１億65百万円余となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出４億20百万円余ありますが、長期借入れによる収入７億円によるものであります。以上の結果、当第２四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末より１億66百万円余増加し７億55百万円余となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期の業績を勘案し、平成23年５月13日に公表いたしました平成24年３月期第２四半期連結累計期間及び平成24年３月期通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細は、平成23年11月４日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	588,637	755,192
受取手形及び売掛金	1,839,244	2,001,730
繰延税金資産	118,814	130,659
立替金	569,333	737,287
その他	126,510	99,046
貸倒引当金	△2,319	△2,317
流動資産合計	3,240,220	3,721,599
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,418,644	1,365,040
機械装置及び運搬具（純額）	22,850	25,450
工具、器具及び備品（純額）	10,146	9,250
土地	1,156,869	1,156,869
リース資産（純額）	87,751	89,926
有形固定資産合計	2,696,262	2,646,539
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	17,880	17,104
無形固定資産合計	52,440	51,664
投資その他の資産		
投資有価証券	983,632	879,373
差入保証金	815,338	812,275
その他	503,371	542,025
貸倒引当金	△47,066	△48,505
投資その他の資産合計	2,255,276	2,185,168
固定資産合計	5,003,979	4,883,372
資産合計	8,244,200	8,604,971

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,376,147	1,609,195
短期借入金	2,208,628	2,232,971
リース債務	31,262	34,882
未払法人税等	18,839	11,372
賞与引当金	193,550	203,870
その他	230,420	221,315
流動負債合計	4,058,848	4,313,607
固定負債		
長期借入金	1,470,287	1,685,080
リース債務	61,163	60,018
繰延税金負債	5,194	26,183
退職給付引当金	248,535	193,812
役員退職慰労引当金	132,406	109,865
固定負債合計	1,917,587	2,074,959
負債合計	5,976,435	6,388,566
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,331,466	1,248,790
自己株式	△8,542	△8,708
株主資本合計	2,228,352	2,145,509
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,412	70,895
その他の包括利益累計額合計	39,412	70,895
純資産合計	2,267,764	2,216,405
負債純資産合計	8,244,200	8,604,971

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業収入	7,437,770	7,798,681
営業費用	6,899,923	7,108,723
営業総利益	537,846	689,957
一般管理費	546,354	561,445
営業利益又は営業損失（△）	△8,508	128,512
営業外収益		
受取利息及び配当金	42,404	15,359
持分法による投資利益	15,020	17,502
その他	39,493	30,913
営業外収益合計	96,918	63,775
営業外費用		
支払利息	41,165	37,671
その他	2,405	2,036
営業外費用合計	43,570	39,708
経常利益	44,839	152,578
特別利益		
固定資産処分益	－	826
貸倒引当金戻入額	104	－
特別利益合計	104	826
特別損失		
固定資産除売却損	12	80
投資有価証券評価損	－	171,252
特別損失合計	12	171,333
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	44,931	△17,928
法人税等	16,747	△8,614
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	28,183	△9,313
四半期純利益又は四半期純損失（△）	28,183	△9,313

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	28,183	△9,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△63,149	31,483
繰延ヘッジ損益	1,394	－
その他の包括利益合計	△61,755	31,483
四半期包括利益	△33,571	22,169
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,571	22,169
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	44,931	△17,928
減価償却費	88,257	86,983
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△18,138	△77,264
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1,848	1,438
受取利息及び受取配当金	△42,404	△15,359
支払利息	41,165	37,671
持分法による投資損益（△は益）	△15,020	△17,502
有形固定資産除売却損益（△は益）	12	△745
その他の損益（△は益）	△1,276	△278
賞与引当金の増減額（△は減少）	102,592	10,320
投資有価証券評価損益（△は益）	－	171,252
営業債権の増減額（△は増加）	△207,204	△163,925
その他の資産の増減額（△は増加）	△220,650	△140,505
営業債務の増減額（△は減少）	185,877	233,047
その他の負債の増減額（△は減少）	19,440	△8,740
小計	△24,266	98,463
利息及び配当金の受取額	42,404	15,359
利息の支払額	△31,969	△30,263
法人税等の支払額	△2,834	△9,691
営業活動によるキャッシュ・フロー	△16,666	73,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△25,234	△31,638
有形固定資産の売却による収入	－	1,000
無形固定資産の取得による支出	△5,000	－
投資有価証券の取得による支出	△2,533	△2,667
貸付金の回収による収入	23,566	3,600
その他の収入	4,529	3,883
その他の支出	△29,688	△47,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,360	△72,919
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△472	△166
短期借入金の純増減額（△は減少）	500,000	△40,000
長期借入金の返済による支出	△446,484	△420,864
長期借入れによる収入	－	700,000
配当金の支払額	△73,384	△73,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,341	165,606
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△71,367	166,554
現金及び現金同等物の期首残高	666,999	588,637
現金及び現金同等物の四半期末残高	595,631	755,192

（４）継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日)

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	輸出	輸入	国際				
営業収入							
外部顧客への売上高	1,755,076	2,798,084	2,757,113	127,495	7,437,770	―	7,437,770
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,782	3,202	―	36,791	51,777	△51,777	―
計	1,766,859	2,801,286	2,757,113	164,287	7,489,547	△51,777	7,437,770
セグメント利益又は損失(△)	△3,516	△38,434	16,946	16,496	△8,508	―	△8,508

(注)１.「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

２.調整額△51,777千円は、セグメント間取引消去額であります。

３.セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

１.報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他(注)1	合計	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
	輸出	輸入	国際				
営業収入							
外部顧客への売上高	1,935,454	3,021,314	2,733,026	108,886	7,798,681	―	7,798,681
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,266	1,074	―	41,631	48,972	△48,972	―
計	1,941,720	3,022,388	2,733,026	150,517	7,847,653	△48,972	7,798,681
セグメント利益又は損失(△)	△95	83,787	33,438	11,381	128,512	―	128,512

(注)１.「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

２.調整額△48,972千円は、セグメント間取引消去額であります。

３.セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

該当事項はありません。